

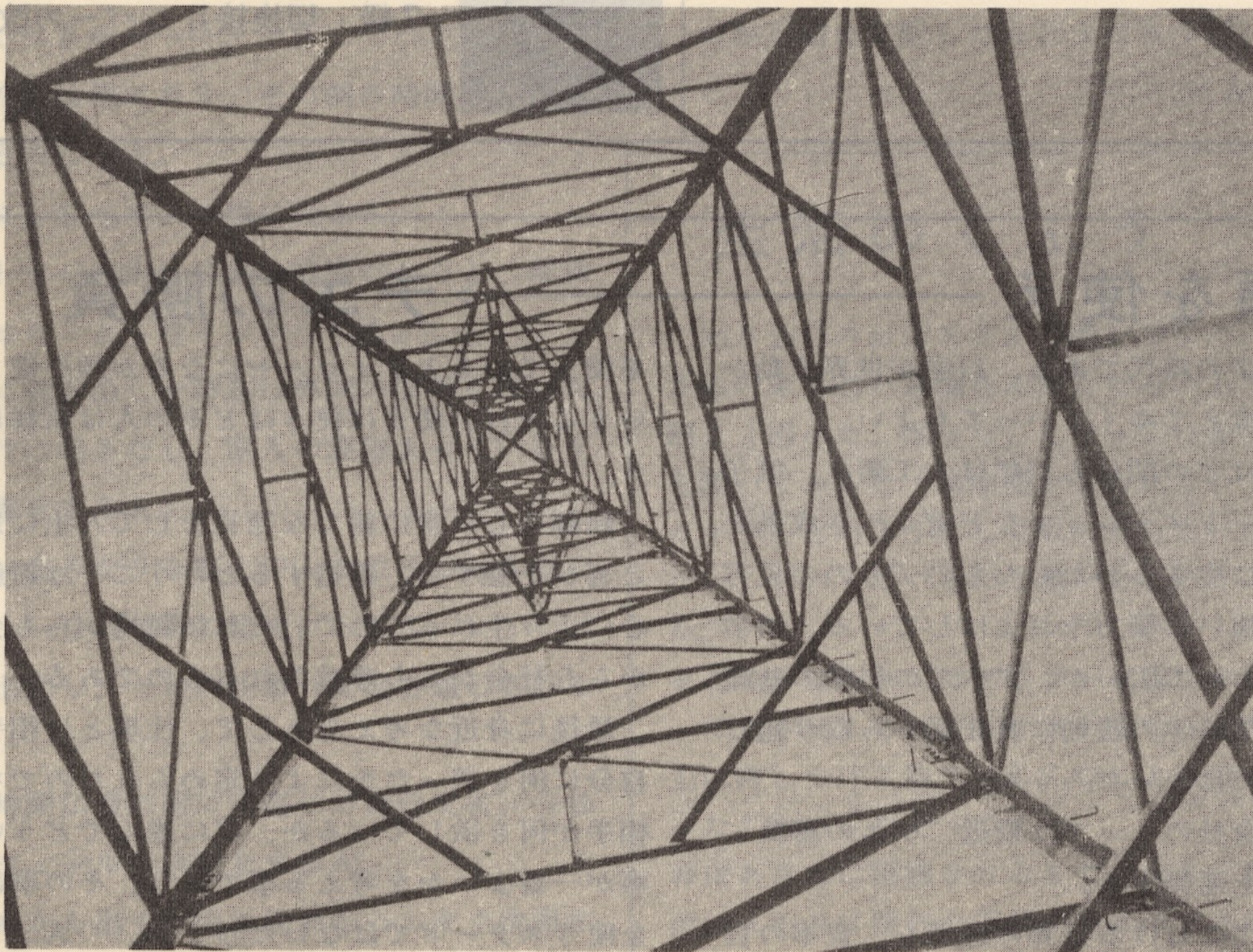


# IDEA

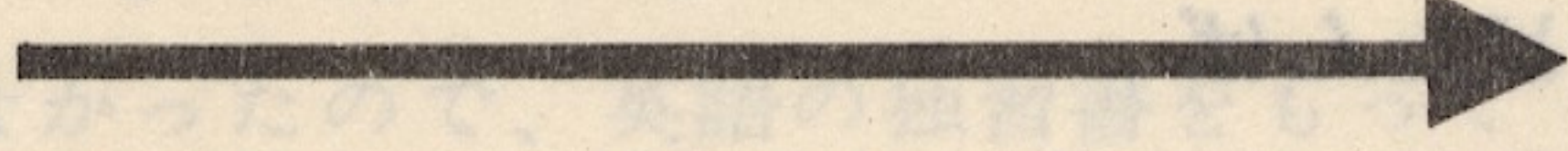
1968. 3.

18号

提案制度運営委員会 ・ 発行責任 企 画 教 宣



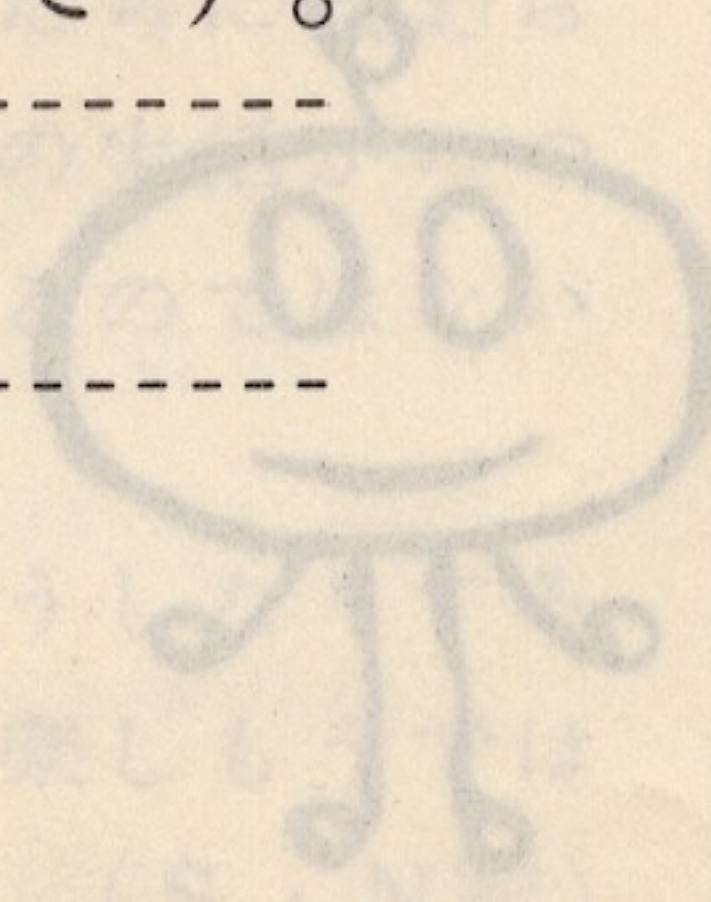
今期のテーマ



順調につくるには

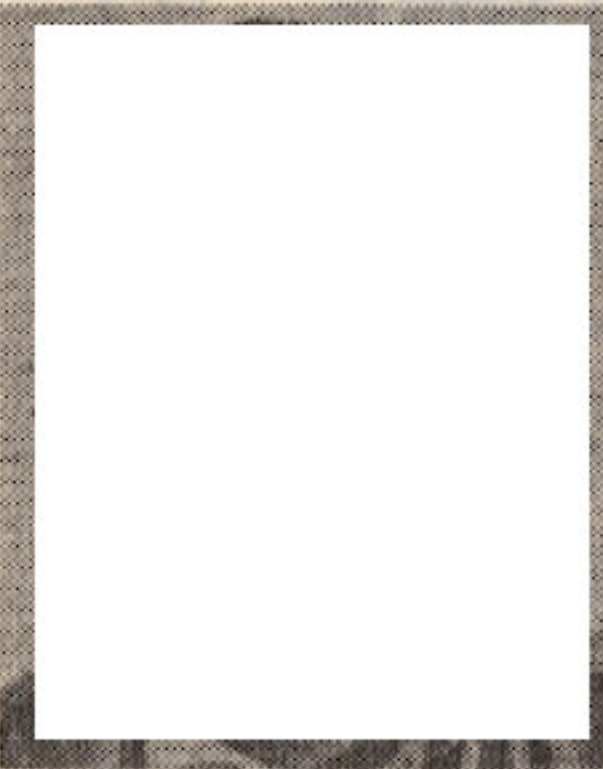

- 目標をきめて仕事をはじめることです。
- 工程の組み方、作業のやり方をきめることです。
- もっと良い方法はありませんか？

**ペトリカメテ株式会社**





# 42年12月—43年1月期 一般提案採用案件

	埼玉製作所 班長 6級 焼ひび防止及び焼入油のムダ防止 6級 金型連絡票作成の考案
	埼玉製作所 班長 6級 ミラーボックス仕上工具考案 組立製造部 7級 切換接片レバーの改良

## 頭を使え → チエの勝負

現代は科学の時代である。科学が世界を動かして生活を変えてゆくといってもよい。

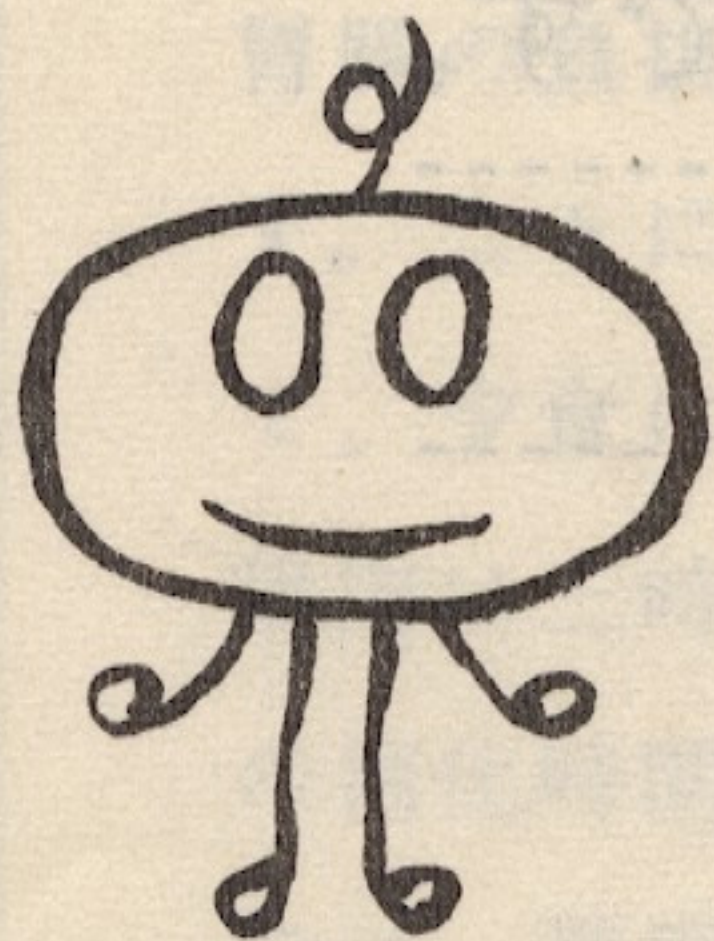
ここ10年ほどの間にも科学は人工衛生、原子力発電、オートメーションなど驚くべき成果をあげ、現代に生きるわたしたちの“ものの見方、考え方”に強い影響力をおよぼしている。科学の分野はきわめて広いが、すべての科学の基礎は人間が自然科学の法則に真正面から取り組むということではないだろうか。

私たちの会社のトップは最近“チエの勝負”という言葉で連発する。

科学の時代における世界の経済も、資本の自由化等の荒波を乗り切るために、わが国の企業や、製品が熾烈な国際競争に打ち勝って行かねばならない事が自然の法則のように、要求されるからだろう。

人間が動物と違うのは、自分で自分の頭を使いながら自分の判断で行動し、またこの頭で無限の価値を創造するということであるといわれている。人間のやって来た労働は、機械化されて来たが頭脳労働は絶対不要にならない、いや頭脳労働はますます必要になるし、勝負をつけるのは頭以外にないということになる。つまりチエの勝負である。

人間は頭を使って始めて生き甲斐を感じるのである。気



を使っているとノイローゼになるが頭を使うということは、使えば使うほどその人は新鮮になる。

新鮮な心は常に新たな発見をして人生に驚きと喜びを感じずる。創造するということは新鮮な心により生れることで、それは職場からも会社からも社会からも尊重されるものである。

最後に身近な考え方として、仕事とは相手が自分に何を言ったかにより定められたのではなく、相手が何を欲しているか、更に進んでどういう事が一番よいかを考える事であり、その事は頭を使うスタードではないだろうか。 A・T記

### 「知っていますか？」

#### どたんば

我々がよく聞く言葉ですが、状態が切迫してどうにもならない窮地に追いつめられた時、とうとうどたんばに来たなどと飛びだす言葉です。

これは江戸時代加賀の前田藩で行われた死刑の一つに「生き胴」と云うのが有って土を二尺ばかり盛り上げて土壇場と云うものを作りそこへ罪人を引き出し処刑したことに初まり土壇場に引きすえられたら、最早や助からないと云うことから窮地に追込まれた状態を土壇場え来てしまった等と使われます。



## “朝を支配する”

「今日すべきことは今日かたづけ  
てしまわねばならない」今日の  
仕事を明日にのぼし、明日の仕事  
を今日かたづけるとダイヤは狂っ  
てくる。刻々きざまれる時、時を  
どう読むか、時の読みによって大勢は決してし  
まうものだ。将棋と同じく桂馬をあげるべきか、  
歩をつくべきか……。

一日の計は朝にあり、その朝の時間をどう過  
しているのだろう。

一室にこもってメイ想に耽る人。

朝のトイレの中は自分の時間だからと、電話  
を知らせることも許さなかった人。

六時に起き出し十時迄は専門の原書を読む人。

夜明けに起きだし、家人の寝静まっているう  
ちに読書をする人。

キッチンとみなりを整えて人がやっと起きるこ  
ろ、もう一日の仕事の佳境にある人。

早く出勤し、一日の仕事の電流を通していろ  
うの上役。

朝一時間仏壇の前に正座して自己反省、一日  
のスケジュールの決定をする人。

トイレから出ても手を洗わない、すぐ洗面す  
るのだからムダを避ける人。

食事をしてうしろには洋服、ネクタイなどを  
奥さんに一定順序におかせる人。

学歴がなかったのに、英語の独習書をもって  
通勤した人。

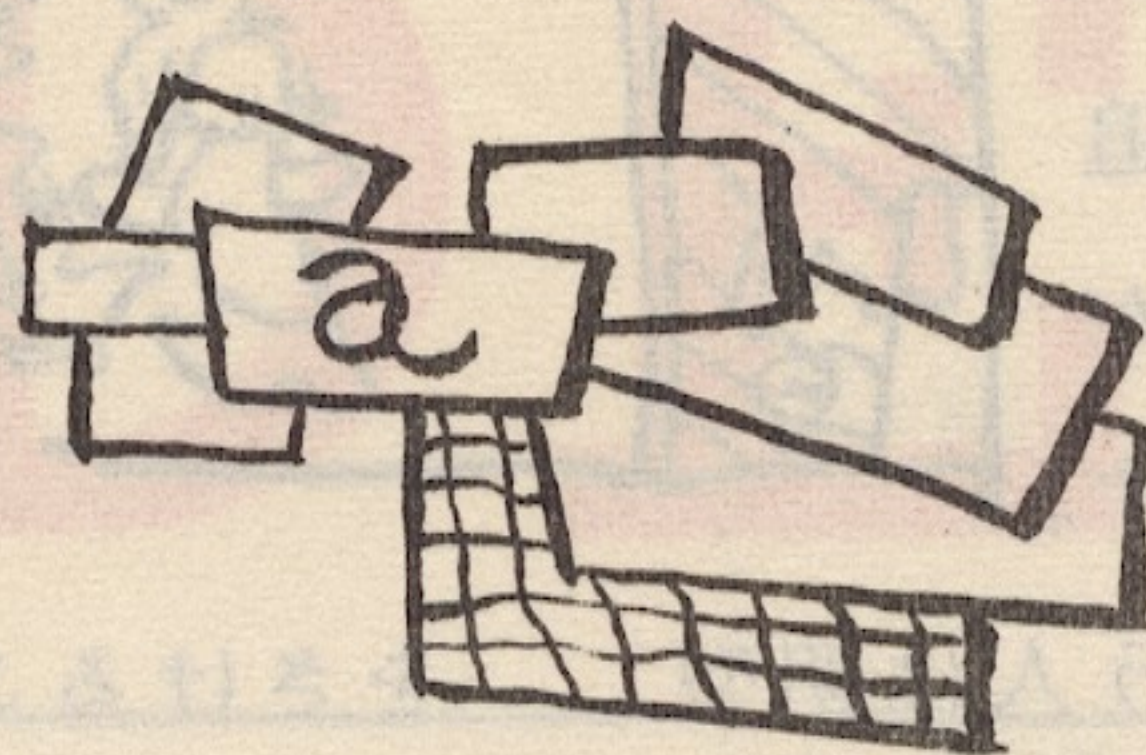
早朝会議（提案制度の企画教宣のメンバー）  
をする人たち。

朝5時におきて出勤前に朝刊を全部読みつく  
して了う人、私のごく近くにいます。

いろいろ有効に朝を使っている人がいる。

昼や夜は誰れでも動いていて、勿論、人によ  
って能率的なのとそうでないのがあるが、朝を  
使っている程のハンディは無いはずだ。

機会をとらえる……… チャンスは必ず訪れ



てくるが、そのチャンスをつかむ  
明智と行動力が成功の成否を決め  
るだろう。

物がいきるのも、金がいきるの  
も、人がいきるのも、実は時をい  
かした結果ではないだろうか。

朝を利用することは、あるいは  
考えようによっては全てを支配出来るのかも知  
れない。

だから朝を支配したらどうだろうか。

(A・T記)

## 生活のくふう

知り合いのおばあさんの話しですが、おばあ  
さんの家で若いお嫁さんがたたみの上でサラを  
割り「困った、困った」といっているのをわけ  
を聞いてみると「掃除機がこわれていてサラの  
カケラをどのようにして取ったらよいかわから  
ない」といっているのが驚いたということでした。

そこでおばあさんはダイコンを輪切りにして持  
ってこさせ、それをカケラの飛ちたたたみの上  
に押しつけて取り「こんなことは昔は常識だ  
った」といったそうです。

おばあさんに指摘されるまでもなく、現在の私  
達はまわりに便利な道具がやまほどあるために、  
自分自身でものを考えたり、くふうしたりする  
訓練ができていないように思えてなりません。  
そのため別のもので間に合せたり、廃物を利用  
しようとはしないで、いたずらに時間やお金を  
無駄にしてしまう場合が多いのではないですか、  
会社の仕事の中でも同じようなことがいえると思  
います。

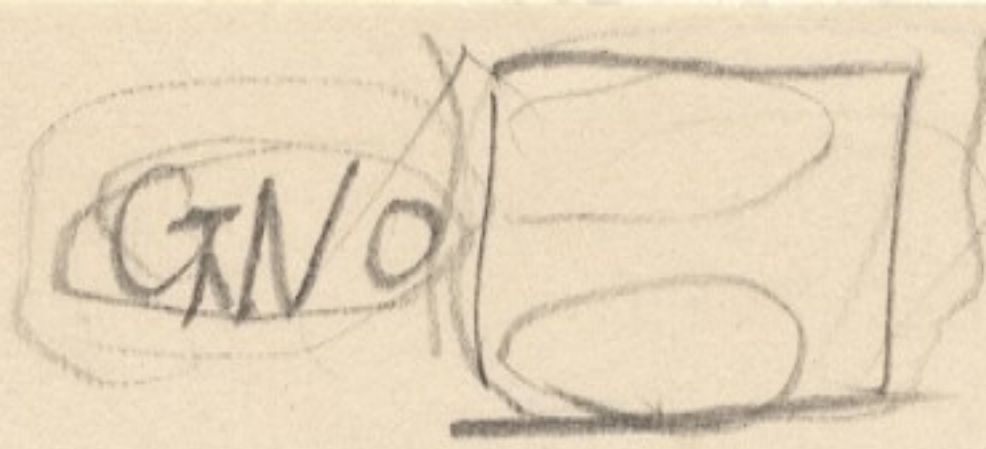
戦争中のようにとはいませんが、もう少し自  
分のくふうや考えを生活の中や仕事の中に取り  
入れていきたいものです。

でないと、いつまでたっても老人たちに教えら  
れてばかりいると「ババア抜き」の生活がいつ  
までたっても楽しめないことになるのではない  
ですか。

自分自身でものを考えたり、くふうしたりする  
訓練をして自分の生活をおおいに楽しもうでは  
ありませんか。

(S・N記)





G. November

## 睡眠の型

前号にあげた脳波の型で、睡眠を追求していくと、二つの型のあることがわかります。宵型睡眠と朝型睡眠です。

主にからだを使う人は宵型、頭を使う人は朝型といわれますが、もちろんそれほどはっきりした区別はありません。宵型というのは、床に入ると間もなく眠り、一、二時間のうちに深い眠りに入り、だんだん浅くなって、夜明け前にちょっと深い眠りがあり、さめたあとはさっぱりするという型です。朝型は寝つきが悪く、やっと眠っても浅い眠りがつづき、朝になってから急に深い眠りにおちて、なかなか目がさめず、おこされても頭がボーッとしている型です。

宵型の方は、きまった時刻に床について、眠りのくる時刻をはずさぬようにする必要があります。朝型の方は、疲れがよくとれるのは朝の深い眠りのときですから、周囲の方はこの深い眠りを大切にして、朝寝坊はギリギリの出勤時間一杯まで、起きないでおくくらいの心づかいがほしいものです。

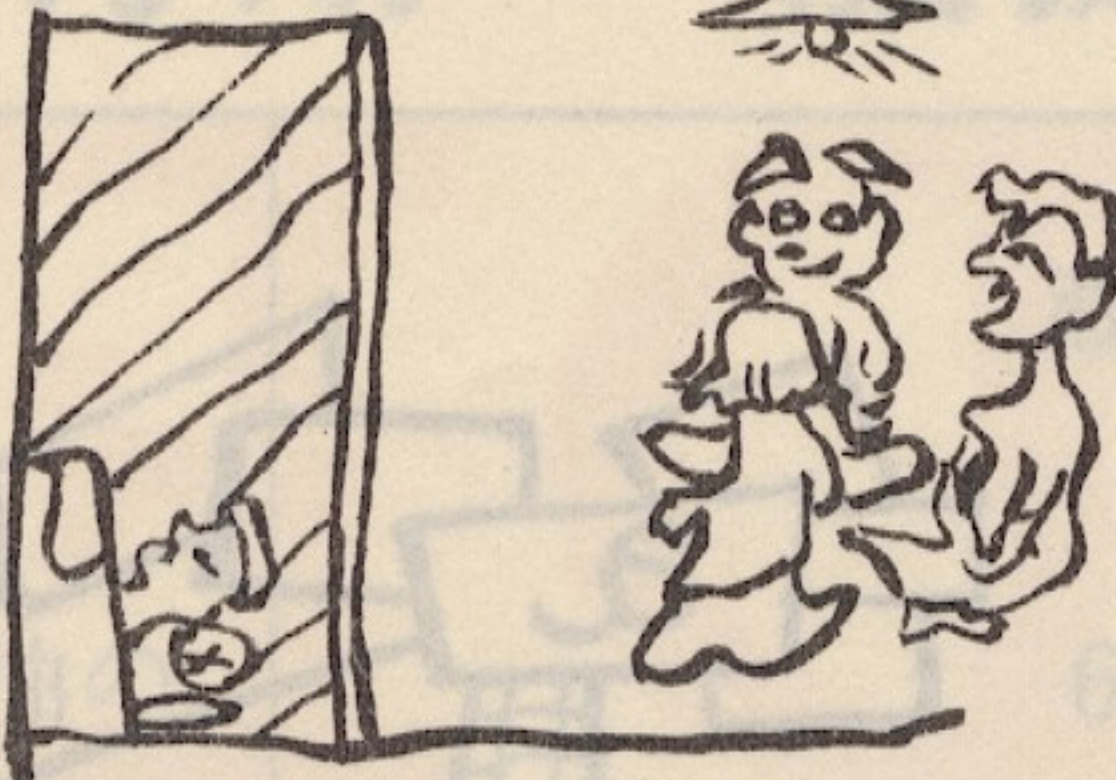
また就床時刻をくり上げて、朝の深い眠りの谷をはやめるよう習慣づける。などの工夫も必要です。

### 十分な睡眠をとる条件

1. からだを動かさずに頭を使うことの多い人は、日中適度の運動をして、肉体を軽く疲労させておく。
2. 就床前の飲み食いに注意すること。

コーヒー、紅茶、チョコレート、などの刺激性のものをさけるのはもちろんですが、夜分はそのほかの飲食物でもできるだけ節して、胃腸の負担をすくなくしてやる必要があります。ことに消化時間の長いものは昼食にとって、夕食にはさけるようにしましょう。

鶏肉は三時間、ビフテキ、トンカツは四時間の消化時間を要し、これらを夕食にとったのでは、胃腸の休まるときがありません。また



膀胱の圧迫が不眠の原因となることも多く、水分のとりすぎには気をつけましょう。

3. 外界からの刺戟を防ぐこと。

室を暗くし、外界からの雑音をさけることが大切です。

音、ことに自分に異質の音は、睡眠の大きな妨げになります。

アパート、隣室のささやきは、いつも聞きなれている電車のひびきよりつらいものです。

次号は少々くさ話しになりますが健康のバロメーターである便通についてお話し致します。

安全衛生委員会

## 言葉の泉 ②

### ブリキ

錫メッキをした鉄板を普通、ブリキと呼んでいます。これは誰れでも知っていますが、その語源となると案外知られていません。

明治の始め、日本ではイギリスから煉瓦を輸入していました。その時、煉瓦を運ぶのに使った缶が、今日のいわゆるブリキ缶だったそうです。昔なつかしい丸の内の赤煉瓦街などもはるばるブリキ缶に入れられて海を渡って来たのでしょう。

そこで沢山並べられたピカピカ光る缶はなんだろうと、物見高い見物人が、異人さんに「あれは何か」ときいたところ、「あれはブリック(Brick)―煉瓦―だ」と答えました。なにしろ、聞いた方では中味が見えないのですから、ピカピカ光っているキレイな缶がブリキ缶だと思っても仕方ありません。

こんなことから錫メッキ板はブリキ(煉瓦)となり果てたわけです。技能士の友よりT.T.記

### ●コーナー

12月期及1月期分の一般提案採用件数が非常に少なかった事は残念です。記念品に止るもの、差戻しのもの、検討を必要とされるもの等数多くありもう一步の進歩が望まれます。